

形質変更時要届出区域台帳

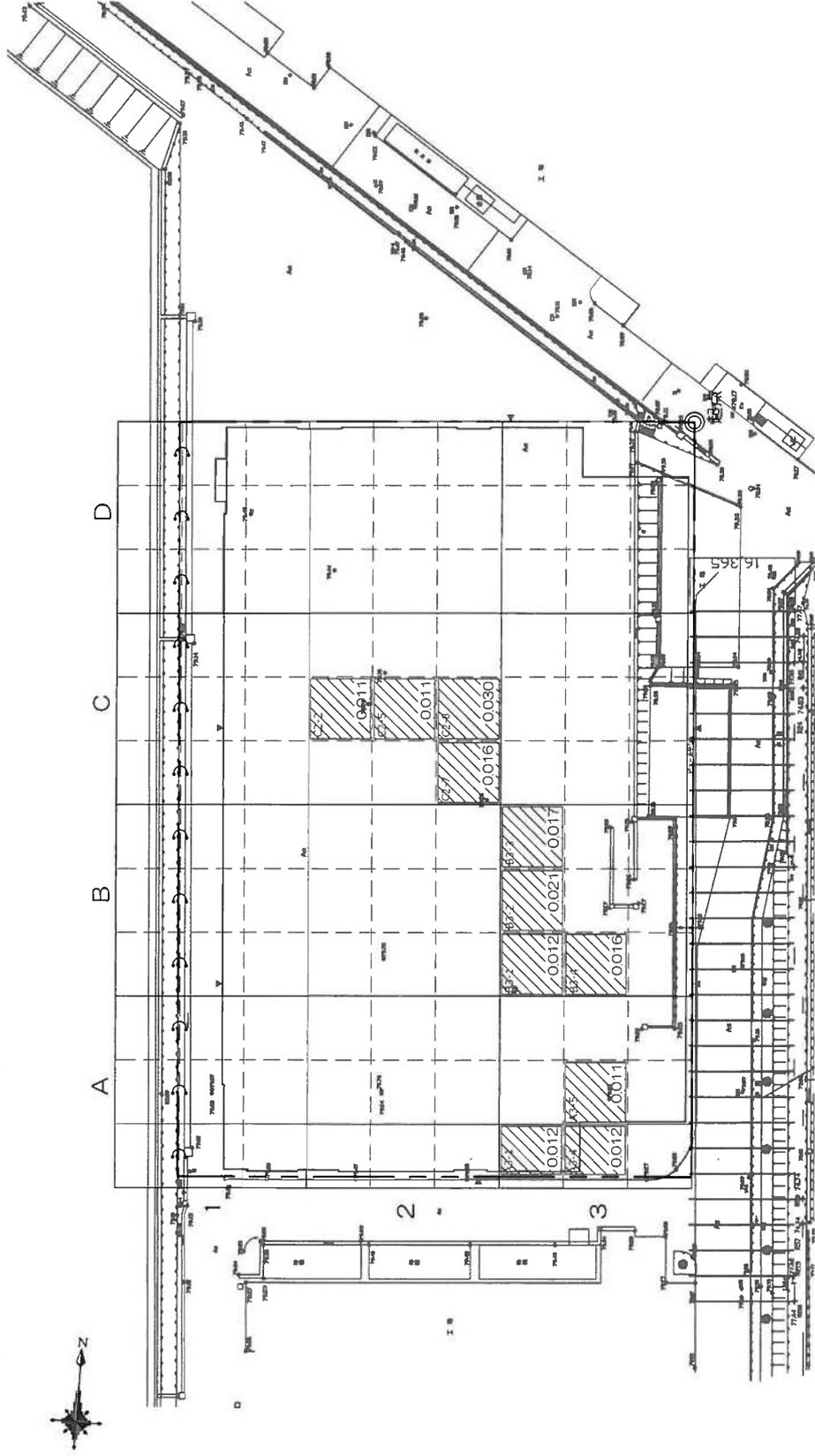
豊田市

整理番号	整-30-1	指定年月日・指定番号	平成30年12月28日・指-7	所在地	豊田市亀首町金山裏1番地の1の一部、亀首町下西山1番地の一部、伊保町山畑52番地の3の一部		
調製・訂正年月日	平成30年12月28日（調整）・令和元年9月13日（解除）						
形質変更時要届出区域の概況	自動車部品製造会社の駐車場、山地					面積	4,573.2 m ²
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨							
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由							
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該汚染の除去等の措置							
第58条第5項第9号から第11号までに該当する区域にあっては、その旨							
形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類			適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成30年12月7日	六価クロム化合物			含有量基準・ <u>溶出量基準</u> ・第二溶出量基準		株式会社ダイセキ環境ソリューション
	同上	砒素及びその化合物			含有量基準・ <u>溶出量基準</u> ・第二溶出量基準		同上
					含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	平成30年12月28日	令和元年5月30日	土壌汚染の除去		清水建設株式会社	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	浄化等処理施設にて処理
						有・無	
						有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

別添 1 形質変更時届出区域 (砒素及びその化合物)



<砒素及びその化合物> 数値: 土壤溶出量基準不適合、数値: 土壤溶出量基準適合 (土壤溶出量基準: 0.01mg/L以下)

区画凡例

30m	10m	10m	10m
A1-1	A1-2	A1-3	
A1-4	A1-5	A1-6	
A1-7	A1-8	A1-9	
10m	10m	10m	30m

青色文字: 30m格子名
 水色文字: 10m単位区画名
 〰: 区画統合
 ---: 調査対象範囲
 面積: 約9,495㎡

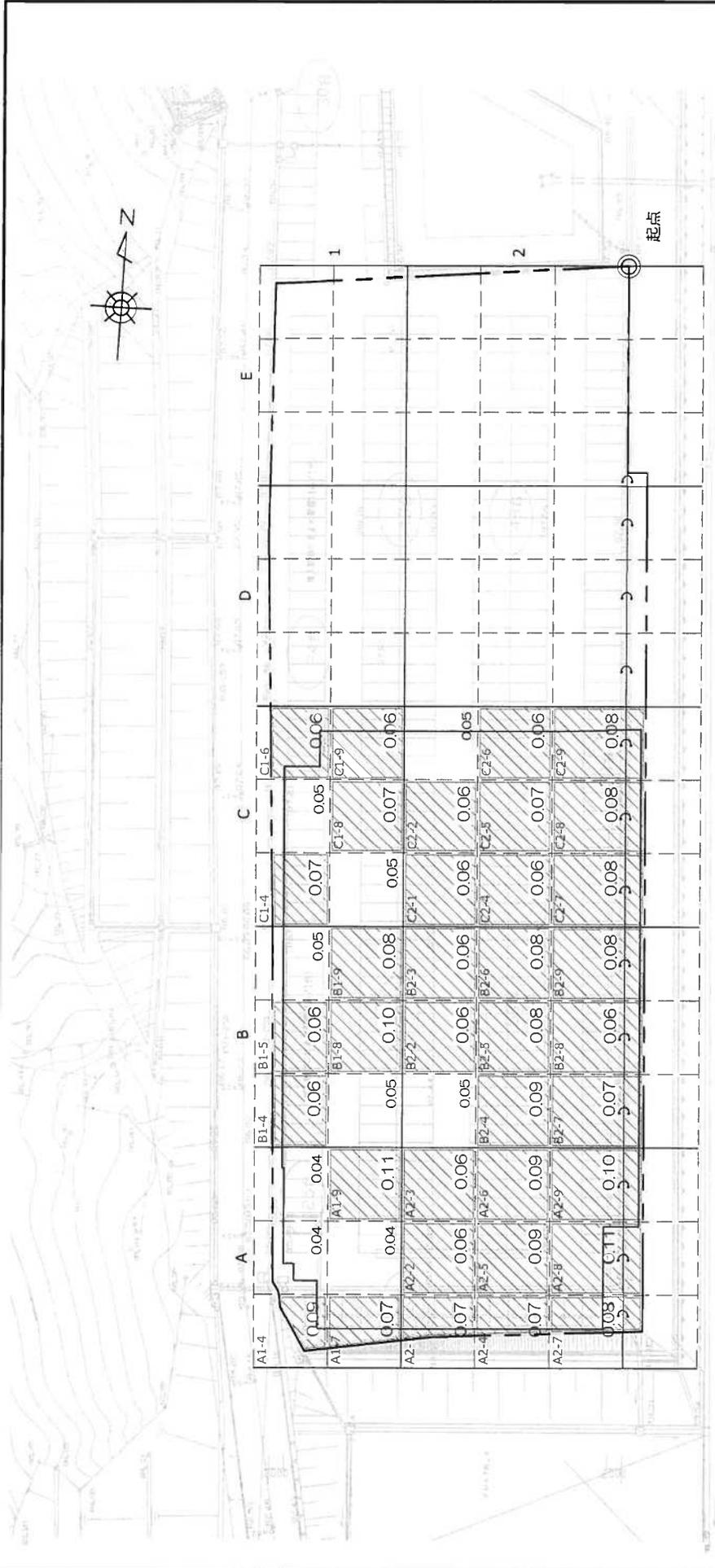
凡例

形質変更時届出区域(要措置区域)
 (二土地の形質変更をしようとする場所)
 建屋範囲 (参考範囲)

形質変更時届出区域(要措置区域等)の所在地:

- 豊田市亀首町金山裏1番地の1
- 豊田市亀首町下西山1番地一部
- 豊田市伊保町山畑52番地の3一部

別添2 形質変更時要届出区域 (六価クロム化合物)



<土壤調査結果 (地表面~0.5m) : 六価クロム化合物> 数値: 土壤溶出量基準不適合、数値: 土壤溶出量基準適合 (土壤溶出量基準: 0.05mg/L以下)

区画凡例

青色文字 : 30m格子名
 水色文字 : 単区画名
 区画統合 : 調査対象範囲
 面積 : 約7.236㎡

10m	10m	10m	10m
A1-1	A1-2	A1-3	
A1-4	A1-5	A1-6	
A1-7	A1-8	A1-9	

調査地点凡例

形質変更時要届出区域(要措置区域)
 (二土地の形質変更をしようとする場所)

建屋範囲 (参考範囲)

SCALE=1:800

敷地番	(測量点番号)
1	豊田市竜首町金山18番地 (金山88)
2	豊田市竜首町金山19番地1 (金山89-1)
3	豊田市竜首町金山1番地1 (金山81-1)
4	豊田市竜首町下西山1番地一部 (下西山14)
5	豊田市竜首町下西山13番地2 (下西山13-2)
6	豊田市竜首町下西山23番地一部 (下西山23A)
7	豊田市竜首町下西山23番地一部 (下西山23B)
8	豊田市竜首町下西山93番地 (下西山93)
9	豊田市竜首町下西山94番地 (下西山94)
10	豊田市竜首町下西山95番地 (下西山95)
11	豊田市竜首町下西山96番地 (下西山96)
12	豊田市竜首町下西山97番地 (下西山97)
13	豊田市伊豆町山腰52番地の3一部 (山腰52-3A)
合計 13筆	

【格子の回転角度 4度(2分)】
 格子の回転角度は起点を通り、東西南北に引いた線並びにこれらを平行して10m間隔で引いた線により構成されている格子を、起点を中心として右回りに回転させた角度を示す

【申請に關する土地の面積】
 1673.1㎡

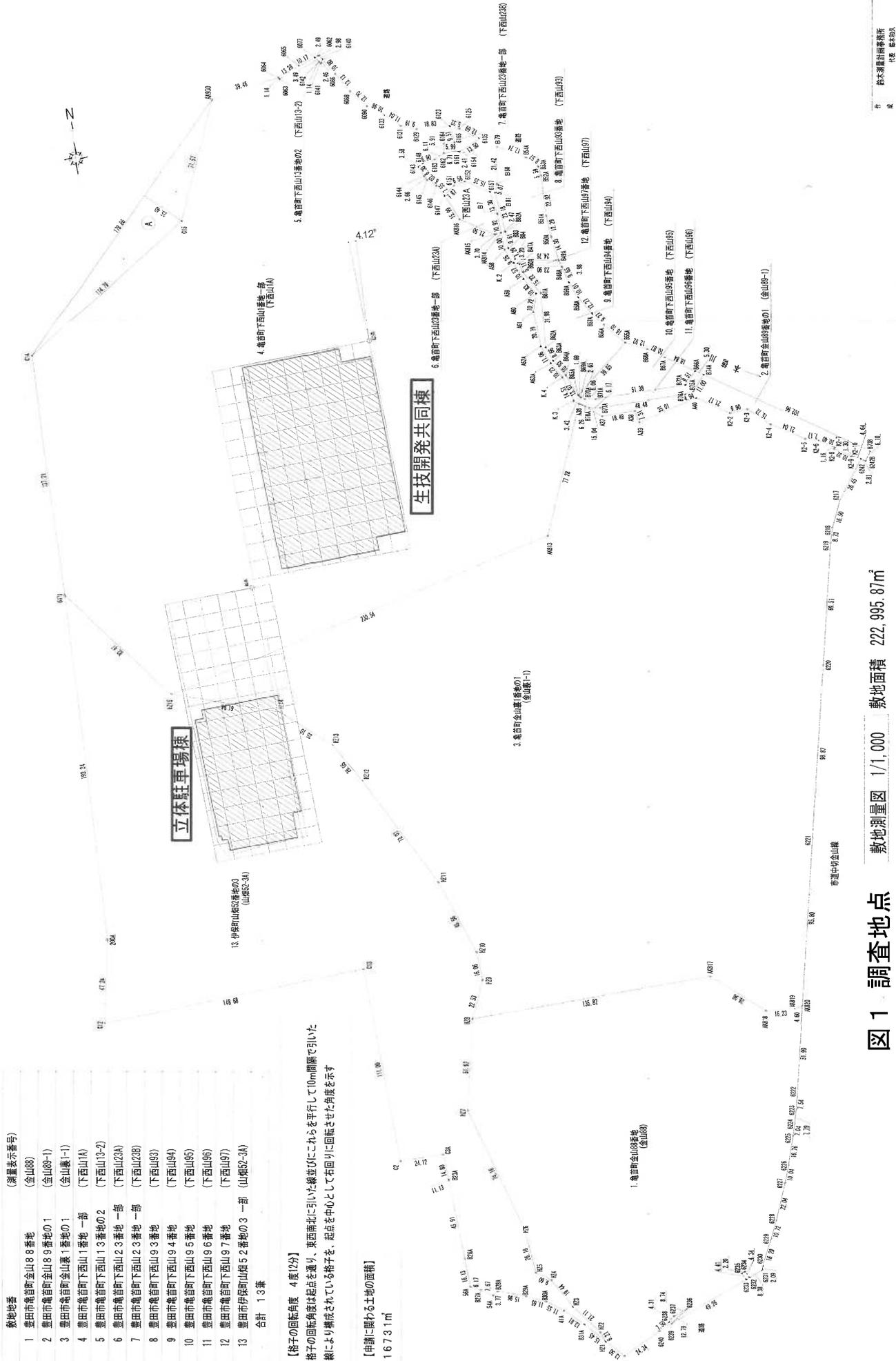


図1 調査地点 敷地測量図 1/1,000 敷地面積 222,995.87㎡

株式会社測量事務所
 代表 藤本和久
 TEL 056527-6808

清水建設

4. 調査結果

4.1 地層構成等

1) 地層状況

本調査深度の地層は下位より粘性土層及び砂層が堆積し、地表面を盛土が被覆する。巻末資料にボーリング柱状図及びコア写真を示す。

2) 地下水位

本調査深度（深さ 3m）内において地下水は確認されなかった。

4.2 土壌溶出量調査結果

土壌溶出量調査結果を表 3.1 にまとめ、巻末資料に計量証明書を示す。

表 1 - 1 溶出量調査結果（砒素及びその化合物）

砒素及びその化合物 (mg/L)						
区画	表層 (0~5cm、 5~50cm)	0.6m	1.0m	1.5m	2.0m	3.0m
A3-1	0.012	0.005 未満	0.005 未満	—	0.005 未満	—
A3-4	0.012	0.005 未満	0.005 未満	—	0.005 未満	—
A3-5	0.011	0.005 未満	0.005 未満	—	0.005 未満	—
B3-1	0.012	0.012	0.008	—	0.008	—
B3-2	0.021	—	0.015	0.005 未満	0.005 未満	0.005 未満
B3-3	0.017	0.021	0.005 未満	—	0.005 未満	—
B3-4	0.016	0.012	0.006	—	0.005 未満	—
C2-2	0.011	0.009	0.005 未満	—	0.005 未満	—
C2-5	0.011	0.009	0.005 未満	—	0.005 未満	—
C2-7	0.016	0.018	0.005 未満	—	0.006	—
C2-8	0.030	0.014	0.005 未満	—	0.005 未満	—
土壌溶出量基準：0.01 以下						

※ 「表層」及び「C2-8 区画」は既往調査結果を示す。

※ 「—」は、調査対象外を示す。

※ は、基準不適合を示す。

表 1-2 溶出量調査結果 (六価クロム化合物)

調査区画	深度 (m)	A1-4	A1-7	A1-9	A2-1	A2-2	A2-3	A2-4	A2-5	A2-6	A2-7	A2-8	A2-9	B1-4	B1-5	B1-8
白炭溶出量 (mg/L) 第二種特定有害物質 六価クロム化合物	表層 (0~0.05, 0.05~0.5)	0.09	0.07	0.11	0.07	0.06	0.06	0.07	0.09	0.09	0.08	0.11	0.10	0.06	0.06	0.10
	0.6	0.01未満	0.01	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満								
	1.0	0.01未満														
	2.0	0.01未満														
	3.0	0.01未満														
	4.0	-	-	0.01未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5.0	-	-	0.01未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6.0	-	-	0.01未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7.0	-	-	0.01未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8.0	-	-	0.01未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9.0	-	-	0.01未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	0.01未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
土壌溶出量基準 0.05以下																

調査区画	深度 (m)	B1-9	B2-2	B2-3	B2-4	B2-5	B2-6	B2-7	B2-8	B2-9	C1-4	C1-6	C1-8	C1-9	C2-1	C2-2	
白炭溶出量 (mg/L) 第二種特定有害物質 六価クロム化合物	表層 (0~0.05, 0.05~0.5)	0.08	0.06	0.06	0.09	0.08	0.08	0.07	0.06	0.08	0.07	0.06	0.07	0.06	0.06	0.06	
	0.6	0.01未満															
	1.0	0.01未満															
	2.0	0.01未満															
	3.0	0.01未満															
	白炭溶出量基準 0.05以下																

調査区画	深度 (m)	C2-4	C2-5	C2-6	C2-7	C2-8	C2-9
白炭溶出量 (mg/L) 第二種特定有害物質 六価クロム化合物	表層 (0~0.05, 0.05~0.5)	0.06	0.07	0.06	0.08	0.08	0.08
	0.6	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	1.0	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
	2.0	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満
土壌溶出量基準 0.05以下							

基準不適合を示す。
 調査対象外を示す。
 表層及C2-1項目、既在調査結果の値を示す。

表 2 - 1 基準不適合土壌の範囲一覧（砒素及びその化合物）

単位区画	汚染の深さ (m)	最大検出濃度	特定有害物質
A3-1	地表面～0.6	0.012	砒素及びその化合物 (土壌溶出量)
A3-4	地表面～0.6	0.012	
A3-5	地表面～0.6	0.011	
B3-1	地表面～1.0	0.012	
B3-2	地表面～1.5	0.021	
B3-3	地表面～1.0	0.021	
B3-4	地表面～1.0	0.016	
C2-2	地表面～0.6	0.011	
C2-5	地表面～0.6	0.011	
C2-7	地表面～1.0	0.018	
C2-8	地表面～1.0	0.030	

※汚染の深さの「地表面」とは、舗装及び砕石下からの深度を示す。

表 2 - 2 基準不適合土壤の範囲一覧（六価クロム化合物）

単位区画	汚染の深さ (m)	最大検出濃度	特定有害物質
A1-4	地表面～0.6	0.09	六価クロム化合物 (土壤溶出量)
A1-7	地表面～0.6	0.07	
A1-9	地表面～0.6	0.11	
A2-1	地表面～0.6	0.07	
A2-2	地表面～0.6	0.06	
A2-3	地表面～0.6	0.06	
A2-4	地表面～0.6	0.07	
A2-5	地表面～0.6	0.09	
A2-6	地表面～0.6	0.09	
A2-7	地表面～0.6	0.08	
A2-8	地表面～0.6	0.11	
A2-9	地表面～0.6	0.10	
B1-4	地表面～0.6	0.06	
B1-5	地表面～0.6	0.06	
B1-8	地表面～0.6	0.10	
B1-9	地表面～0.6	0.08	
B2-2	地表面～0.6	0.06	
B2-3	地表面～0.6	0.06	
B2-4	地表面～0.6	0.09	
B2-5	地表面～0.6	0.08	
B2-6	地表面～0.6	0.08	
B2-7	地表面～0.6	0.07	
B2-8	地表面～0.6	0.06	
B2-9	地表面～0.6	0.08	
C1-4	地表面～0.6	0.07	
C1-6	地表面～0.6	0.06	
C1-8	地表面～0.6	0.07	
C1-9	地表面～0.6	0.06	
C2-1	地表面～0.6	0.06	
C2-2	地表面～0.6	0.06	
C2-4	地表面～0.6	0.06	
C2-5	地表面～0.6	0.07	
C2-6	地表面～0.6	0.06	
C2-7	地表面～0.6	0.08	
C2-8	地表面～0.6	0.08	
C2-9	地表面～0.6	0.08	

※汚染の深さの「地表面」とは、舗装及び砕石下からの深度を示す。

以上

参考 基準不適合土壌の面積（砒素及びその化合物）

単位区画	汚染状態	汚染深度(m)	掘削面積(m ²)	掘削深度(m)	搬出土量(m ³)
A3-1	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～0.6	82	0.6	49.2
A3-4	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～0.6	82	0.6	49.2
A3-5	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
B3-1	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～1.0	100	1.0	100
B3-2	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～1.5	100	1.5	150
B3-3	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～1.0	100	1.0	100
B3-4	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～1.0	100	1.0	100
C2-2	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C2-5	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C2-7	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～1.0	100	1.0	100
C2-8	砒素及びその化合物(溶出)	地表面～1.0	100	1.0	100
合計			1,064		928.4

※汚染の深さの「地表面」とは、舗装及び砕石下からの深度を示す。

参考 基準不適合土壤の面積（六価クロム化合物）

単位区画	汚染状態	汚染深度(m)	掘削面積(m ²)	掘削深度(m)	搬出土量(m ³)
A1-4	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	39	0.6	23.4
A1-7	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	67.8	0.6	40.68
A1-9	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
A2-1	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	58	0.6	34.8
A2-2	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
A2-3	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
A2-4	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	54.5	0.6	32.7
A2-5	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
A2-6	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
A2-7	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	65.1	0.6	39.06
A2-8	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	126.7	0.6	76.02
A2-9	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	126.7	0.6	76.02
B1-4	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	75.9	0.6	45.54
B1-5	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	76.4	0.6	45.84
B1-8	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
B1-9	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
B2-2	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
B2-3	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
B2-4	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
B2-5	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
B2-6	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
B2-7	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	126.7	0.6	76.02
B2-8	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	126.7	0.6	76.02
B2-9	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	126.7	0.6	76.02
C1-4	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	78	0.6	46.8
C1-6	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	80.9	0.6	48.54
C1-8	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C1-9	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C2-1	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C2-2	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C2-4	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C2-5	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C2-6	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	100	0.6	60
C2-7	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	126.7	0.6	76.02
C2-8	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	126.7	0.6	76.02
C2-9	六価クロム化合物(溶出)	地表面～0.6	126.7	0.6	76.02
合計			3,509.2		2,105.52

※汚染の深さの「地表面」とは、舗装及び砕石下からの深度を示す。